



MG COLLECTION

受け継がれるもの



明治学院インブリー館(左)と明治学院記念館(右)

先日、明治学院歴史資料館にて
文学部芸術学科博物館学芸員課程の館園実習を行う
またとない機会に恵まれた。

白金の丘の風景を象徴する三棟の文化財。

赤煉瓦の洋館の二階

栗色の木骨がのびやかに交差する板壁に

さまざまな様式が混在する静かなたたずまいの記念館。

御年一三〇歳を超える重厚な木造家屋、インブリー館は

鉤かたなのはつり跡が大工の手仕事を伝え、

随所にちりばめられた菊の意匠が和洋の折衷を見せる。

明るく晴れやかな大空間を持つチャペルは祈りの場

パイプオルガンと讚美歌が響き合うひとつの宇宙。

創建以来、度重なる火災・震災・戦災に見舞われ

生き永らえたのはこの三棟のみ。

ていねいな修復が重ねられ、今なお現役として活躍中。

海を越えて来た宣教師の情熱、学生を育てる気概、

激動の時代をあざやかに駆け抜けた人々の歴史が

このキャンパスに息づいている。

文学研究科芸術学専攻(音楽学)
博士後期課程二年 石野香奈子